
北海道大学との共同研究型 インターンシップについて

- 企業PR -



イメージキャラクター
『みらいちゃん』

当社が掲げるビジョン・事業内容

「移・食・住」から地域を支え、暮らしを豊かにする



会社概要と特色

～会社概要～

会社名	株式会社じょうてつ
設立	1915年(大正4年)12月
資本金	2億円
売上高	86億15百万円(2024年3月期)
事業所	本社(札幌市白石区東札幌) 新千歳空港店 川沿営業所・藻岩営業所(札幌市南区)
従業員数	373名(うち運転士230名)(2025年1月時点)
親会社	東急株式会社(東急グループ)

～沿革～

今年
110周年です！

- 1915年 定山溪鉄道(株)設立
- 1918年 鉄道営業を開始
- 1932年 バス事業を開始
- 1957年 東急グループ傘下会社に
- 1958年 不動産事業を開始
- 1969年 鉄道営業を廃止
- 1973年 (株)じょうてつに社名変更
- 2000年 新千歳空港店営業開始
- 2022年 じょうてつの森づくりPJ開始

当社は「公共交通であるバス事業」と「住まいを提供する不動産事業」という2つの事業を柱に主に札幌市内および近郊で事業展開しています。交通と住まいは、暮らしに欠かせないものです。私たちは、お客様にとって身近な商品・サービスを通じて、「安全・安心・快適」を提供することで地域の皆様の暮らしを豊かにすることを目指しています。

事業内容紹介 - バス事業 -

路線バス(公共交通)事業



札幌市南西部を中心に地域の皆さまの足として路線バスを運行

札幌中心部から定山溪温泉までを結ぶかっぱライナー号や札幌国際スキー場線といった観光路線も運行

貸切バス事業

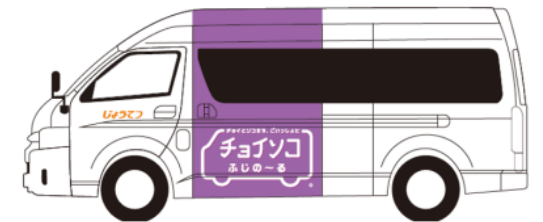
地元のお客様の観光や旅行会社の企画による観光貸切バスや企業や学校指定の送迎バスとして運行



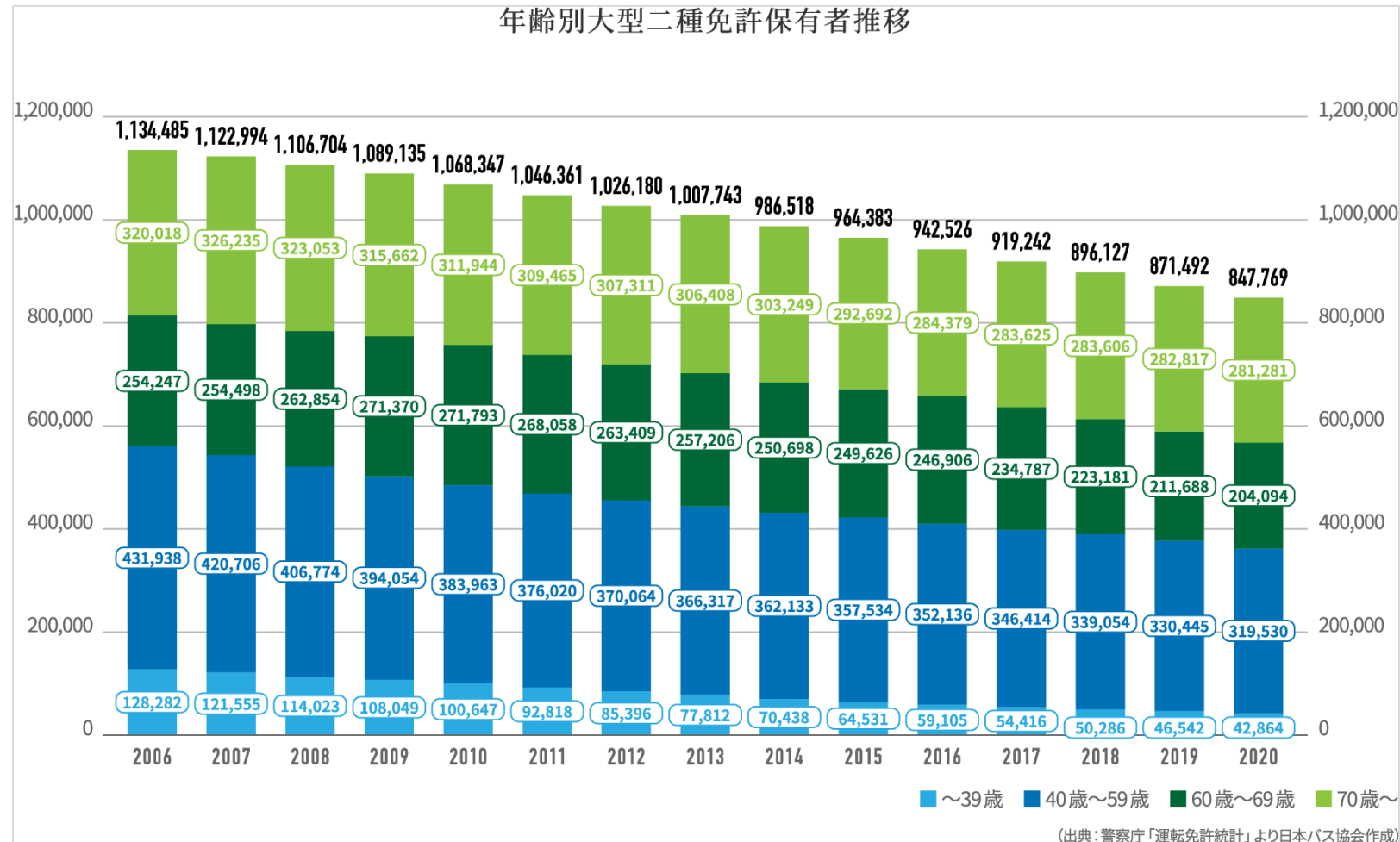
その他(デマンド交通)

指定された乗降場所から乗降場所まで移動できる乗り合い送迎サービス

2023年9月1日より札幌市南区藤野地区にて実証実験運行中！



バス業界を取り巻く状況 - 運転士不足 -



(参照:日本バス協会 特設Webサイト <https://www.bus.or.jp/nobus/>)

バス運転士になるためには、取得にハードルがある大型二種免許が必要となります。

近年では保有者が減少し続けており、慢性的な人手不足と運転士の高齢化が、当社含めバス業界の抱える大きな課題となっています。

事業者側でも免許取得を補助し、自社で運転士を育成するなどの取り組みを続けていますが解決の道筋はたっていません。

最近では、運転士の不足からバスの減便を行うなど、深刻な問題も発生しています。

本取り組みで実現したいこと/課題設定

■ 本取り組みで実現したいこと

運行路線、ダイヤの最適化(のためのデータ分析)



■ 課題として感じていること

- ICカード乗車券の乗降データやそれを活用した系統別の乗降客数など分析データはありますが、十分に利活用できていないと感じています。
- 運転士不足が当社含め業界内では喫緊の課題であり、お客様の利便性向上と併せて、いかに効率的にダイヤを編成するかが求められます。
- 自社の乗降データは活用可能ですが、その先の(例えば地下鉄乗り継ぎなどで)お客様の最終目的地がわからない、他社データや携帯GPSデータなどで行先がわかれば、お客様のニーズに沿った経路設定も検討が可能になるのではないかと考えています。

参加学生の皆様へ

- バスのダイヤ編成を担当している社員から課題に関する生の声を聞いていただく情報交換の場を設けさせていただきます。
(川沿営業所を想定)
- 高度なデータ分析からのアプローチ、学生ならではの柔軟な発想で課題解決の糸口に繋がることを期待しています。
- 学生の皆様には、企業側の視点や考え方を踏まえた課題解決に向けたアプローチを体験していただき、当社も実践的なデータ分析の手法を学ぶなど双方にとって実りのある場を一緒につくっていきたいと考えています。



ご参加
お待ちしております！